

# 社会福祉法人 白梅学園

## 平成 30 年度 児童養護施設晴喜館 事業計画

### 1. 基本理念の具現化

- ・全職員の理念周知と理念に基づく養護支援の実践
  1. 白梅学園職員倫理綱領の実践
  2. 基本理念の周知徹底
  3. 職員の養育における心構えの励行

### 2. 生活支援サービスの向上

- ・小規模ホームの特性を活かしたサービスの向上
  1. 一般家庭に近い生活環境（あたりまえの生活）
  2. 安全で安心な生活環境（自己肯定感の育み・大人との関係改善）
  3. 自立に向けた環境の強化（家庭のイメージを持ち、より成功体験が出来る環境）

### 3. 人材育成と人材確保

- ・組織の再編と計画的な研修体制
  1. 組織の再編（技術革新）
  2. 人事に伴うスキルアップ研修の計画
  3. コモンセンスペアレンティング研修計画

### 入所対応児童数（平成 30 年度 目標）

	めばえ	ふたば	あおば	わかぎ	たんぽぽ	日向	合計
男子	0	7	0	7	0	6	20
女子	7	0	7	0	6	0	20
合計	7	7	7	7	6	6	40

※その他、一時保護委託・ショートステイの対応随時

・家庭再統合	3組
・自立支援	2名

・里親実習受入れ数	5組
・実習生受入れ数	60名

## 平成 30 年度 乳児院舊舎 事業計画

### 1. 基本理念の具現化

\* 児童養護施設と同様

### 2. 生活支援サービスの向上

- ・ 乳児院の建替え工事が完了した後、新しい養育環境の下で小規模ケアを実践していく（定員 9 名から 10 名に変更し、5 名ずつの小規模ケアを導入する）。
  1. 家庭的養護の実践を行いながらアタッチメント（愛着関係）を大事にする。
  2. 安心かつ安全な生活環境を提供する。（自己肯定感の醸成）
  3. 職員と子どもとの関係性を向上させるためアドボガシー（代弁機能）のスキル向上に努力していく。

### 3. 人材育成と人材確保

- ・ 組織の再編と計画的な研修体制
  1. 小規模ケアに対する職員マインドを構築していく。
  2. 人事に伴うスキルアップ研修等を計画し実践する。
  3. コモンセンスペアレンティング研修計画を立て実践する。

### 4. 多機能化・高機能化への対応

1. 委託一時保護児童の受け入れを積極的にしていく。
2. 里親研修の充実と委託里親との交流および相談活動を図るため、里親支援専門相談員を中心に活動していく
3. 親子訓練事業を展開しながら家庭再統合を円滑に進めていく。
4. 地域社会の子育てに関する問題点を的確に把握して行きながら、家庭相談員が中心となり訪問活動や研修会等を企画していく。

### 入所対応児童数（平成 30 年度 目標）

	すなお	まこと	合計
男子	2	2	4
女子	2	2	4
合計	4	4	8

\* その他、一時保護委託・ショートステイへの対応

家庭再統合	2 名
里親委託	2 名
他の施設へ変更	2 名

里親研修	6 組
実習生	20 名

## 児童家庭支援センター 事業計画

1. 地域社会から信頼を得られるような子育てに関する相談活動を展開する。
2. 敦賀児童相談所とタイアップして嶺南西部地区の家庭児童問題に対応する。
3. 児童の健診等に帯同させていただき、親子の関係等を見極める。